

高等学校第1学年 LHR 学習指導案

期 日 平成25年10月15日(火) 5校時

場 所 熊本県立宇土高等学校 技術室(中学生棟)

指導者 教諭 上村 秀久

1 主題名

「性感染症やエイズの現状と性に関する意志決定・行動選択」

～望ましい男女交際や命の大切さ～

2 主題について

(1) 主題設定の理由

2012年の人工妊娠中絶件数では、本県は10歳から49歳までの女性1万人あたりの中絶件数において、101.62件と鳥取県に次いで全国第2位である。高校生期までに、性に関する正しい知識を身につけておらず、危機意識が低いのは全国的な傾向である。また、スマートフォンの普及によりSNSが広まり、友人との会話にSNSが広く用いられてきており、正しい対人関係を築くことが下手な若者が増えている。

今回の授業では、望ましい男女交際について考えエイズや性感染症の現状を知り、性に関する正しい意志決定や行動選択を身につけ、相手を思いやる気持ちや自他の命を大切にすることなど、これからの人間としての在り方・生き方について深く考えさせたい。

(2) 生徒観

1年4組42人は、明るく元気な生徒が多い。特に男子生徒の数人は好奇心旺盛で、クラスを盛り上げる存在である。全体的には落ち着きがあり、授業中は静かに集中して学習することができる。

言語活動については、自分の考えや意見を表現することに関して意識が高いが、他者への気づきやアドバイスをすることについてはやや積極性に欠ける。そのため、他者の意見に対して自分の意見を述べる積極的な姿勢を育てることができるグループワークなどの場を与えることも必要である。

(3) 指導観

○興味・関心や課題解決への意欲を高めるために主体的な活動を設定する。その活動を通して思考を深める。

○グループディスカッションをさせる中で、自分の意見を出し合うことで互いに発想を広げ、多様な意見を引き出すようにする。

○話すことが苦手な生徒には、自分の考えを短い言葉で表現させることで、話すことへの抵抗感を少なくする。

○視聴覚機器を活用しながら、授業の流れをわかりやすく示すように工夫する。

【視点1】 思考力・判断力・表現力等の育成	【視点2】 学習評価と指導の改善	【視点3】 情報活用能力の育成
本時では、自分の生活を振り返る視点として、性に対する友人の意見や考えを共有することで、かかわり合いのある授業を目指す。また、習得した性に関する知識を自分の生活に重ねて考えさせることで、思考力・判断力・表現力等を育成していく。グループでの話し合いでは、自分と友人の意見の根拠等の比較を意識させ、深めていく。	評価の視点として「道徳的価値の理解」「自分とのかかわり」「自己実現への意志」を設定する。それぞれの視点に沿って、具体的な生徒の姿を想定した評価内容を設定し、生徒の変容を把握するようにする。ワークシートを活用した書く活動や話し合い活動を充実させ生徒の思考の過程を評価できる授業を目指す。	性に関する情報をパワーポイントやDVDを用い掲示したり、性に関する意識の違いをグラフで比較したりすることで、情報活用を促す授業を目指す。また、情報を提示する前に、予想する活動を取り入れることで、情報を主体的に分析できるようにする。

3 本校第1学年における命を大切にする教育プログラム

		学校行事	生徒会活動	授業・LHR
自己肯定感	生命を見つめる	中高合同体育祭	生徒総会 ○いじめ根絶宣言文 ○ネットいじめに関する緊急アピール	情報 情報モラル教育
		思春期保健教育講演会	福島県被災地訪問	保健 意志決定・行動選択
自己有用感	生命を輝かせる	薬物乱用防止教育	OMUハイスクール協働隊の活動	家庭科 赤ちゃんとのふれあい体験
				保健 性感染症・エイズとその予防
自己効力感	生命を輝かせる	芸術鑑賞	ペットボトルキャップ収集	LHR 性感染症やエイズの現状と性に関する意志決定・行動選択
		文化祭	OMUハイスクール協働隊の活動	地歴公民 生命倫理 基本的人権の尊重
				保健 自己実現

4 本時の学習

(1) 主題の目標

- 性に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、自他の性についての認識を確かにする。
- 性感染症から身を守るため、適切な意志決定と行動選択ができるようにする。
- 理想とする生き方ができるように、相手を思いやり自他の生命を大切にする気持ちを持たせる。

(2) 道徳教育的視点

- 望ましい男女交際や自他の存在や生命を尊重する大切さについて考えている。(道徳的価値の理解)
- 望ましい男女交際や自他の存在や生命を尊重することについて、自分の問題として考えている。(自分とのかかわり)
- 性感染症や人工妊娠中絶について深く考えることで、自分がこれからいかに生きていくか、具体的な目標を持っている。(自己実現への意志)

5 本時の目標

- (1) エイズや性感染症に関する正しい知識を身につけ，世界及び日本の現状を理解させる。
- (2) 人工妊娠中絶の実態を把握し，妊娠や人工妊娠中絶が女性だけの問題ではないことを理解させる。
- (3) 性に関して，自分の意志決定や行動選択について考えさせる。

6 本時の展開

時間	学習内容・活動	主な発問・指示等	指導上の留意点及び評価 【三つの視点から】	備考
導入 10分	1 本時の内容を知る。 2 ○×クイズに答える。	○エイズや性感染症の危険性と，人工妊娠中絶について知ろう。 ○司会者，記録者，発表者を決めよう。 ○グループで話し合い，答えよう。 ○全国の高校生の意識と本校生の意識の違いを見てみよう。	【視点3】グループで話し合い予想をさせて，情報を主体的に分析できるようにする。 ○パワーポイントを使い，エイズや性感染症に関する質問をし，全国の高校生の意識調査と本校生の意識の違いを見る。	ワークシート プロジェクター
展開 30分	3 エイズ・人工妊娠中絶について知る。 4 性感染症について知る。 5 望ましい男女交際について話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">【言語活動】 友達の多様な考えを聞き，自分の考えを更に深める。</div>	○エイズに関する正しい知識を持とう。 (DVD02) ○性感染症の実態を知ろう。 ○クラミジアの実態を知ろう。 (DVD01) ○性感染症はどのようなものか見てみよう。 ○では，どのような男女交際をしていけばいいか？ ○他の班の意見を聞き，記入しよう。	○エイズについて，世界から日本の状況を説明する。 ○人工妊娠中絶の現状を説明する。 ○WYSHプロジェクトより配布されたデータを使用。 【視点1】グループでの話し合いでは友人との意見を比較し，自分はなぜそう思うのかを明確にさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">【道徳教育的視点】 自分とのかかわり</div> 【視点2】望ましい男女交際や自他の存在や生命を尊重することについて，自分の問題として考えている。	DVD DVD ワークシート
整理 10分	6 本時の感想と質問を記入する。 7 まとめのDVDを観る。	○記入用紙に本時の感想を記入しよう。 ○今日の学習の感想を発表しよう。 ○思いやりや自他の命を大切にするとはいかならう。	○他のグループの発表を聞き，様々な意見があることを認識させる。 ○全国の高校生の意見を紹介し，これからの自己実現に向けての意欲を高める <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">【道徳教育的視点】 自己実現への意志</div> 【視点2】自分がこれからいかに生きていくか，具体的な目標を持っている。	ワークシート